2013年度　前期　　リフレクションペーパー

学科名	教養・基礎教育部門				
科目名	倫理哲学　Ethics and Philosophy				
科目区分	人間形成科目	単位数	2単位	開講時期	2年次前期
必修・選択の別	選択科目				
担当者	安居　誠　Makoto YASUI				
授業の到達目標（シラバスから）	・論理的方法の基礎を習得する。 ・学問や知的探求全般を規定しているエートスを自覚する。 ・「すじみち」という点で、論理と倫理が親和性を持つことに気づく。 ・近代以降の倫理思想の特徴を構造的に理解する。				
日程と内容	4/8　導入講義：哲学とは何か 4/15　４つの哲学素 4/22　デカルトの夢と二進法 4/29　「ならば」の周辺 5/13　「または」の意味 5/20　論理演算と悪魔のパズル 5/27　真理条件と意味論 6/3　帰納法の謎 6/10　エメラルドは何色か 6/17　「正しさ」について 6/24　ソクラテスの問い 7/1　黄金律と定言命法 7/8　普遍法則としての道徳 7/15　倫理と政治性 7/22　まとめと演習 7/29　定期試験				

成績評価基準				
定期試験	70%	実技		
臨時試験	20%	部外評価		
報告書・レポート	10%	プレゼンテーション		
課題				
演習		計	100%	

授業到達目標の達成度	ほぼ、達成できたように思います。						
反省点	授業が、やや一方通行になっていて、学生が観客のような態度を取っていると感じるときがあります。						
来年度の計画	上記の反省点を踏まえて、論理パラドックスや倫理的ジレンマなど、学生に積極的に考えてもらうための問題状況をさらに工夫してみたいと思います。						
授業評価アンケートに対するコメント	授業に対する不満点がとくに書かれておらず、試験の合格率が高いにもかかわらず、アンケートの評価も試験の得点もとくに高くないのが気になります。						
履修登録者数	44 名	定期試験受験者数	25 名	合格者数	24 名	合格率	96%